

部の分掌事務

(部名) 健康推進部

課	係	分掌事務
健康推進課	健康づくり係	保健所の庶務に関すること 健康大学、健康づくり地域支援、休日診療(医科・歯科・調剤)、障害者歯科診療、衛生統計、健康づくり協力店、在宅療養者等かかりつけ歯科医紹介、要介護者訪問口腔調査、災害医療など
	成人保健係	目黒区特定健康診査、がん検診、成人歯科健診、肝炎ウイルス検診、胃がんハイリスク検診に関すること
	公害保健係	公害健康被害(ぜんそく)の認定、医療費等助成に関すること
	保健調整担当係長	保健師の人材育成、キャリアデザイン支援、自殺対策、健康づくり企画立案など
生活衛生課	生活環境係	課の庶務に関すること、犬の登録、狂犬病の予防注射、咬傷事故の届け出、動物愛護など
	環境衛生係	住まいの衛生相談、建築物の衛生に関する指導、ねずみ・衛生害虫等の駆除に関する相談、興行場・旅館・公衆浴場・理容所・美容所・クリーニング所等の営業許可及び監視指導、クリーニング師の免許申請など
	食品衛生係・食品衛生指導係	食品衛生関係施設の営業許可及び監視指導、食品の衛生検査、行事開催届、調理師当の免許申請、食品衛生についての相談、衛生教育、講座の開催など
	医薬係	医療従事者(医師・歯科医師・薬剤師、保健師・助産師・看護師等)の免許申請等、診療所・施術所等の届け出、薬局・医薬品販売業・医療機器・毒物劇物販売業の許可や登録、立入検査など

課	係	分掌事務
保健予防課	健康管理係	健康づくり健診、高齢者に係る予防接種の実施に関すること(肺炎球菌予防接種・インフルエンザ予防接種)、特定医療費(難病)医療費助成及びB型・C型ウイルス肝炎医療費助成に関すること。 機能訓練等事業、課の庶務に関すること
	感染症対策係	感染症に関すること、新型インフルエンザ対策に関すること、結核指定医療機関に関すること
	保健サービス係	母子保健、自立支援医療費、精神保健福祉手帳、子どもの予防接種、子どもの医療費助成(育成、養育、小児慢性)、歯科保健・相談、栄養相談、風疹抗体検査助成、里帰り妊婦健診助成に関すること
	保健相談係	健康相談、集団健診、健康学習、家庭訪問等
碑文谷保健センター	保健サービス係	母子保健、自立支援医療費、精神保健福祉手帳、胃がん検診、歯科保健、栄養相談、難病医療費助成、予防接種(子ども、高齢者)、里帰り妊婦健診助成、犬の登録、課の庶務に関すること
	保健相談係	健康相談、集団健診、健康学習、家庭訪問等
	試験検査係	試験検査成績書の発行・保菌者検索等各種検査の実施等

部の課題・重点施策

(部名) 健康推進部

事業名	内容
健康めぐろ21の推進	健康めぐろ21は健康増進法に基づく市町村健康増進計画であり、国の「健康日本21(第二次)」を踏まえ、本年度に改定を予定している。改定にあたっては健康寿命のさらなる延伸を図るための施策の推進、特定健診、がん検診の受診率の向上も目指していく。
食品、生活環境などの健康な暮らしを支える安全の確保	食中毒をはじめ、飲食に起因する健康被害の発生を平常時から想定し、食品営業施設等に対し、監視指導や啓発を行っていく。 飲料水や居住環境、各種営業関係施設において衛生上の問題が生じないよう、監視指導や啓発などを行う。医薬品等を適切に管理させるため薬事関係施設に立入検査を行う。また、消費者や営業者等とのリスクコミュニケーションを推進していく。
予防接種	わが国では、平成25年度以降、5つのワクチンが定期接種化され、いわゆるワクチンギャップが解消してきた。区としてもワクチン接種により、予防できる病気の減少に向けて、ワクチンの有効性と副反応について区民に周知していく。
自殺対策	日本の自殺者数は国を挙げた取り組みの結果、年間3万人を割ってきた。本区は年間40～60人で推移している。 26年度に「自殺対策庁内連絡会」、区内官公署等による「自殺対策連絡会」を設置し意見交換、課題等の共有を図った。引き続き街頭キャンペーン、講演会、ゲートキーパー研修を行っていく。
感染症対策の強化・充実	昨年は西アフリカにおいてエボラ出血熱が大流行し、先進国にも波及するなど世界を震撼させた。新型インフルエンザへの備えも重要である。感染症の種類や重症度、規模に合わせたきめ細かい防疫対応を適切に行うため、感染防護の資器材の整備、医療機関等の関係機関との連携を推進していく。
母子保健対策の充実	少子化や核家族化が進む中で、孤立した母親の育児不安の増大や産後うつ、乳幼児虐待等が近年社会問題となっている。区では、新生児訪問をはじめ、「妊娠期のハローベビークラス」や乳児期の「フレッシュママの集い」などの事業により、出産前後の関わりを持つことで育児不安や孤立化に対応している。今後も個別対応の充実、関係機関等との連携を図っていく。